ごあいさつ

平素は私ども静清信用金庫をご支援・ご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

本年も皆さま方に当金庫をより一層ご理解いただくため「静清信用金庫の現況2014」を作成いたしました。本誌が当金庫の経営内容や活動をご理解いただくための一助となれば幸いに存じます。

国内経済は、量的・質的金融緩和を中心とした金融政策と公共投資等の財政政策により、緩やかな景気回復を続けております。消費増税が消費マインドに与える影響も懸念されておりましたが、個人消費への影響は限定的なものとなりそうです。

6月には、景気回復への足取りをより確かなものとするため、政府による「新成長戦略」が取り纏められました。この中に、法人減税や少子高齢化による労働力不足を踏まえた新たな雇用政策とともに、地方を主役とした地域活性化策が盛り込まれました。

当地区経済は、産業構造の変化と人口流出を背景に、景気回復の遅れが指摘されております。地域経済が遅れを取り戻し、本格的な回復に向かうためには、地域を支える企業の底上げや新陳代謝が必要です。「新成長戦略」では、そのための手段として、地域金融機関が「目利き能力やコンサルティング機能を発揮し、きめ細やかな支援を行うことが重要」であるとし、それに必要な態勢づくりと経営体力の強化が求められております。

この求めは、当金庫の経営理念である「地域社会の繁栄に貢献する」の具現化に向けた我々の取組みと相通じるものであります。私ども“せいしん”は、これからも多様化するお客さまの真のニーズを適確に把握し、お客さまに心から喜んでいただける最適なご提案を実践してまいります。

最後に、皆さま方の一層のご健勝をお祈り申し上げますとともに、益々のご理解、ご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

平成26年7月

理事長　加藤　誠